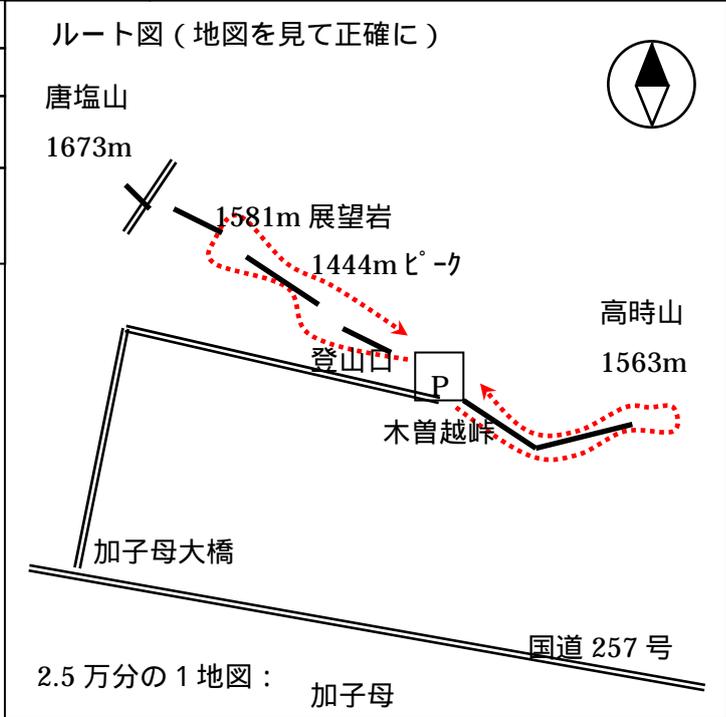


7 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	CL:中山正夫
		報告日	8/21		
山 域	東濃	山行日	13 年 7 月 27 日 (土)		
山 名	高時山・唐塩山				

山行目的	東濃の山を楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	----------	--------------------

配布先	ルート図 (地図を見て正確に)
集会:12	
山行: 1	
リーダー	
原紙: 集会担当者	



7/27(土)雨のち晴れ
4:15 バイクで自宅発
幸田-東海環状道-中津川
加子母-木曾越林道
6:50 木曾越峠駐輪
7:05 峠発
7:55 高時山頂上着
8:05 頂上発
8:45 木曾越峠着
8:55 峠バイク移動
9:00 林道広場登山口駐輪
9:10 登山口発
9:35 ~ :45 休憩
10:25 ~ 11:25 展望岩
11:55 登山口着
12:05 バイク移動
中津川-東海環状道-岡崎
16:00 自宅着

山行報告 7/27(土)4:15 バイクで自宅出発、幸田-中津川-加子母と走り、加子母大橋手前より木曾越林道に入る。ダートが長くバイクを心配しながらようやく木曾越峠 6:50 着。峠には石仏(観音様)が2体あり、昔からの旅人を見守っていたのだろうが、今は度合温泉からの林道工事中で、加子母から王滝(御岳)に抜ける古い(しえ)の道の面影なし。突然の驟雨で、あわてて合羽を着るがずいぶん濡れてしまった。峠からはしっかりした登山道を登り、ブナなどの大木を見ながら歩いて50分で高時山頂上 7:55 着。御岳方面が切り開かれてはいるが、ガスって展望なし残念。下山途中で雷で真っ黒に焦げたブナを発見、登りでは反対面で気付かなかった。木曾越峠まで戻り、バイクで5分林道を登り返す。広場になっている登山口に駐輪して、9:10 出発、この登山道は加子母の(ボランテア)カウカスさんが4年前くらいに切り開いたものようだが、樹林中はまだしも、日当たりのよい所は熊笹が伸びて、ルートがわからず藪こぎ強いられる。天気も快復してとても暑くなり、汗だくで熊笹の海を足蹴(走法(足で道をさぐりながら))で進む。ルート途中の展望岩(1581m)で、体力と是が非でも登ってやろうと言う気力が尽きた。10:25 岩の上で大休止する。

ワカサギのような大形の鳥が岩上の白い枯れ木に止まり話しかけてくる。360度展望よし、小秀山の前山がそびえ立っている。(残念ながら御岳はその陰でになり見えず) 来た道を引き返し、登山口 11:55 着。中津川-中央道-東海環状道-岡崎と走り、自宅 16:00 着。

リーダー所見 今回は、長いダートの林道に神経を使い、また、急造の登山道の熊笹にはばまれ苦労した。暑い真夏に藪こぎなんてするもんじゃないと思った。開かれた登山道も歩く人が少ないと、また元の自然に帰ってしまうもので、念丈-奥念丈、北沢尾根-南駒ヶ岳、瓢ヶ岳-南岳、美濃焼山などもその心配があると思った。

通り雨合羽いらぬか石仏
かわせみと話しこんでる夏の山
加子母来て香りなつかしトマト買
沖仙

確認 (リーダー)	中
	13/08/20
作成 (報告者)	山
	13/08/20
	山